

ちいき



〈発行〉福生市町会長協議会 会長 撰梅 敏夫

今号の主な見出し

- 1面 町会長協議会長あいさつ
- 2面～4面 町会・自治会紹介
- 4面 大風揚げ
- 5面 福生夏祭り
- 6面 活動報告

大切にしたい 温かい地域の絆

町会長協議会会長 あいさつ



福生市町会長協議会
会長 撰梅 敏夫

日頃より各地域の町会・自治会活動にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

町会長協議会では令和5年6年度新役員体制が決まり活動を開始しています。どうぞ宜しくお願いいたします。

前年度までの三年間はコロナ禍で町会・自治会活動が行事中止や活動自粛となり地域の方たちには寂しい思いをさせてしまいました。今年度の活動はほぼコロナ禍前の様子に戻りました。一方でコロナ禍において地域での人のつながりが減り、町会・自治会への関心が薄れたことと高齢化が重なり退会や担い手不足が生じています。このよ

うな世の中の変化のなかで町会・自治会活動の内容をうまく伝え、身近に感じてもらえるように、三つの課題に取り組んで

参ります。町会・自治会に加入されていない方も是非ご一読をお願いいたします。

1. 地域での町会・自治会の在り方

町会が「ない」と成り立たなかった世の中」から、町会が「なくても成り立つ世の中」に変わって来ています。行政サービスで日常生活に支障がないため、ご近所同士のつながりが弱まり町会・自治会が地域でうまく機能出来ていません。このことは残念ですが加入率の低下に表れています。町会・自治会活動では各地域で町会・自治会への共感度を高めていくことに努めて参ります。

2. 災害時 みんなを守る 地域の力

町会・自治会では自主防災組織を運営し、災害時に必要な物資を備え防災訓練を行うなど地域の安全安心を守る活動を行っています。また防犯活動では多くの会員たちが高齢者や児童生徒の見守り活動を行って参ります。町会・自治会が行っている地道な安全安心への取り組みが途

絶えることは避けなければなりません。近所づきあいの温かさのある地域こそが安全安心なまちづくりにつながります。

3. あいさつの大切さ

あいさつをしない大人が増えれば子どももマネをする。地域での関係づくりの第一歩をとして、できるだけご近所の人とういさつをすることを心掛け実践してください。

地域とのより良い関わりを大切にして参りますので、今後とも町会長協議会の運営と各地域の町会・自治会の活動にご理解、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

町会・自治会はあなたを待っています！

町会・自治会は地域におけるコミュニティ形成の基礎として、重要な役割を担っています。町会・自治会の社会貢献活動や、もしものときの共助のために、あなたの力が必要です。

町会・自治会への加入方法は？

右下のQRコードを読み込み、表示された申込フォームから必要事項を入力し、送信してください。後日、町会・自治会長より連絡があります。

【町会・自治会に関する問合せ先】

福生市役所 生活環境部 協働推進課
TEL：042-551-1590（直通）



3つのテーマから町会・自治会の活動を紹介します

支えあい

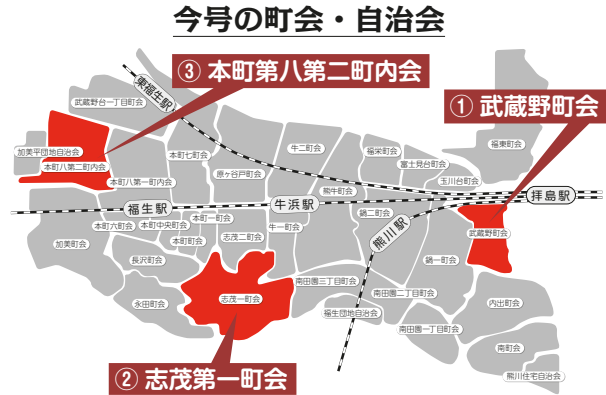
- ◆安全・安心を支える活動
(防犯パトロール、防災訓練など)
- ◆子どもたちの健全育成に取り組む活動
(あいさつ運動、声かけ運動など)
- ◆まちを美しくする活動
(町内清掃、花いっぱい運動など)

うるおい

- ◆地域住民の健康づくりを進める活動
(運動会、ラジオ体操など)
- ◆福祉に関する活動(敬老会、募金活動など)

にぎわい

- ◆イベント活動
(夏祭り、盆踊り、もちつき大会など)



年末夜間の地区内防犯パトロール

武蔵野町会は、福生市の東の玄関口に位置し、一部は国道十六号を超えて昭島市の拝島駅に隣接する地域にあります。
旧十六号(旧日光街道) 拝島踏切横には共光稲荷があり多くの参拝者を迎えています。
さて、わが町の「支えあい」を紹介します、一つは防犯活動です。毎年年末の最終週の二日間午後七時～九時までを年末防犯強化週間とし、多くの会員の参加を頂き防犯パトロール

支えあい

わが町の支えあい

① 武蔵野町会
会長 志茂 信吾



会員相互のコミュニケーションも深まります。

次にあげるのは防災活動です。私も自主防災組織では市から貸与された可搬ポンプがあります。可搬ポンプは維持管理のため年間を通した、可動確認及び機器点検等が必要です。年間5回を目安に時には消防団の支援も頂き実施しています。実際に皆でエンジンをかけ稼働させ放水を経験し訓練を実感することは大切です。

ールを実施し地域の防犯に努めています。
パトロール終了後は参加者全員で美味しい甘酒での会員相互のコミュニケーションです、これも又、活動の潤滑油です。



武蔵野公園での放水訓練の様子



可搬ポンプの稼働確認及び機器点検

合わせて町会では、町会内で行う一般の防災訓練、各所の防災センターでの訓練等を行っています。



無病息災を願う最大行事「どんど焼き」

志茂第一町会は、福生市のほぼ中央に位置し、新奥多摩街道から多摩川までの間にあります。
 当町会は壮友会、ふたけた会、子供会、神輿会、囃子連などの団体を有し町会と連携して活動を行っております。
 新型コロナウイルス感染症蔓延期には、町会活動が自粛となりましたので、感染症予防対策として、マスク並びに手洗いう洗剤を町会員全帯に配布、感染防止に努めてまいりました。

にぎわい
楽しく集う
町会行事
 ② 志茂第一町会
 会長 島崎 泰二



4年ぶりの盆踊り大会に役員も大忙し

今年も、当町会にとって30数年続いております最大行事の「どんど焼き」を執り行うことができました。どんど焼きは、ふたけた会を中心の前年の12月より準備を進め、成人式の日今年一年の無病息災を願って執り行っております。当日は大勢の町会員をはじめ、近隣の人々が集い賑わいを見せ盛会に行われました。
 また、7月には4年ぶりに「盆踊り」を執り行うことができ、ふたけた会が焼きそばや焼き鳥、子供達にヨーヨーなどの屋台を出店し、集まった多くの町会員が久々の行事に楽しいひとときを過ごすことができました。

私達の町会は、福生病院と福生第二中学校の間にあります。
 七月中旬から始まる夏祭りは、盆踊り大会・祭礼で町会ぐるみの一大イベントです。盆踊り大会当日には、町内の青年部、神輿会、囃子連、二中PTA、青少年などの諸団体が模擬店を出店。会場は焼きそばや焼き鳥のいい匂いが立ち昇っています。パパママと一緒に子供達の笑顔が会場にいっぱい。
 そんな中、盆踊りが始まります。福生第六小学校の生徒や飛入りが輪に入って踊ります。

にぎわい
笑顔あふれる
夏祭り
 ③ 本町第八第二町内会
 会長 古海 裕一



やぐらでは浴衣の華やかさが際立つ

これからも、志茂第一町会の会員でよかつたと思われるような町会運営をしていきたいと思っております。



山車を舞台に圧巻の演技

翌週は祭礼で早朝から浅草や近隣からの応援の担ぎ手が集まります。疫病退散、家内安全を願う町内を渡御、山車巡行。本祭りは福生駅東口西友前で5町会の山車、神輿の競演が催されます。多くの観客が見守る中で演者の死に物狂いの演技は圧巻。
 (4面につづく)



模擬店でにぎわう盆踊り大会の会場

**もっと知りたい！
町会・自治会のこと**
**ホームページを
是非御覧ください！**
福生市 町会長協議会 website



「ちいき」バック
ナンバーも掲載
しています。



月2回の健康体操教室で健康な体づくり

体を動かすことは、毎月二回実施の健康体操教室も町会が主催です。町会は諸団体が開催するスポーツ、娯楽、レクリエーション事業に協賛・応援をし、会員の親睦と健康増進の手助けをしています。

最後の！ 福生大凧揚げ大会が開催されました

令和5年5月5日福生中央公園で福生大凧連合会の大凧揚げ大会が開催され、晴天の青空のもと、大凧が大空に舞い上がりました。最後となった今大会について、設立大凧会の会長に所感をいただきました。



令和5年度福生大凧揚げ大会についての所感

福生大凧連合会は設立30周年をもって、連合会を解散いたしました。

平成5年に志茂二大凧会が発会して、その2年後の平成7年に福生大凧連合会が発会されました。

当初は熊川内出南町会、長沢町会、加美第一第二町会、志茂二町会の4団体で結成し、その後本七町会、本八町会が加わって6団体で今年令和5年の30周年記念大会まで行ってきました。

福生大凧連合会では当初、静岡県浜松市の凧揚げ祭り、新潟県の白根凧揚げ合戦、埼玉県庄和町大凧祭りなどへ、研修旅行に行き、祭りの行事などを見学して、福生でできる大凧揚げ大会を模索してきました。

福生には熊川地区と福生地区が一緒に行うイベントがなかったので、この大凧揚げ大会が一緒に行う初めてのイベントになりました。その時は本当にうれしく思いました。私たちの時代には、福生には小学校が4校、中学校が1校しかなかったので、全地区に案内しやすかった事もあって、運よく多くの人たちから賛同を得ることができました。

そして、福生市制30周年記念の30畳、市制40周年記念の40畳の大凧揚げの際には、異なる地域の人たちが一つになって、一緒に1枚の大凧を揚げました。この体験は、最も思い出に残る出来事でした。

また「遊び」というテーマで始めた大凧揚げ大会ですが、ここまで続けられたのは、町会の援助と福生市の地域活性化交付金による資金援助、そして地域の人々の協力と応援があったおかげで30年間続けることができました。本当にありがとうございました。

これからは、違った形で体に無理のない、地域での活動を協力していきたいと思えます。長い間応援ありがとうございました。

志茂二大凧会 会長 柘植 守



コロナ禍の3年間、町会・自治会は、神輿の組み方の継承やお囃子の稽古を行い、この日を待ち続けてきました。そして令和5年7月29日(土)、あの威勢のいい掛け声やお囃子の音色が響き渡り、「福生夏祭り」が令和元年以来4年ぶりに地域に戻ってきました。7月30日(日)までの2日間、総勢50基を超える神輿や山車が練り歩き、各所で競り合いが行われ、市内は参加者、観衆も含め、人々の熱気に包まれました。

皆で心を一つにチカラを合わせ、再開することができた「福生夏祭り」。地域を象徴するこの大切な伝統を、これからも人と人とのつながりが守り、受け継いでいきます。

町会長・自治会長名簿 (敬称略)

町会・自治会名	会長名	役職
1 福生熊川住宅自治会	中村 弘	理事
2 南町会	天野 章男	
3 内出町会	後藤 正幸	
4 武蔵野町会	志茂 信吾	会計監査
5 福東町会	越川 昭治	
6 南田園一丁目町会	田村 宏彦	理事
7 鍋ヶ谷戸第一町会	清水 喜久雄	
8 鍋ヶ谷戸第二町会	大杉 浩司	
9 玉川台町会	小川 肇	理事
10 富士見台町会	加藤 孝子	
11 福栄町会	山田 暁	
12 熊川牛浜町会	小林 陽一	副会長
13 福生団地自治会	辻村 洋一	
14 南田園二丁目町会	撰梅 敏夫	会長
15 南田園三丁目町会	板垣 和生	
16 牛浜第一町会	中村 茂	
17 牛浜第二町会	仲間 正司	
18 原ヶ谷戸町会	郡司 光志	理事
19 志茂第一町会	島崎 泰二	
20 志茂第二町会	伊藤 弘大	
21 本町第一町会	北村 良之	副会長
22 本町町会	須崎 正男	
23 本町中央町会	古谷 明善	
24 本町第六町会	中原 弘之	
25 本町第七町会	鷺東 和美	
26 本町第八第一町内会	飯島 尊士	
27 本町第八第二町内会	古海 裕一	
28 武蔵野台一丁目町会	田村 光男	理事
29 福生加美平住宅自治会	青海 俊伯	会計
30 永田町会	細谷 満広	
31 長沢町会	田村 正彦	
32 加美町会	関口 久剛	幹事

広告掲載スペース

協議会の活動報告

令和5年度・6年度協議会役員が決定しました

5月24日(水)に町会長協議会総会が行われ、令和5年度・6年度の協議会役員が左の名簿のとおり決定しました。また、町会長・自治会長の退任に伴い、次の7名の方が協議会を退会されました。

◆木下 義彦 氏
【南町会】

◆石川 博三 氏
【内出町会】

◆森田 哲哉 氏
【鍋ヶ谷戸第二町会】

◆有田 巧 氏
【福生団地自治会】

◆内野 範久 氏
【牛浜第一町会】

◆関根 孝明 氏
【志茂第二町会】

◆平原 保 氏
【本町第六町会】

なお、退任された方々には、行政協力員として尽力されたことにより福生市から感謝状と記念品が贈呈されました。

ふくまつりに参加しました

6月11日(日)、福祉センターで5年ぶりに開催された「ふくまつり」にブースを出展し、町会・自治会活動紹介パネルの展示と子ども向けのプラバンづくりを行いました。

あいにくの雨模様でしたが、用意したプラバンを使い切るほどの盛況ぶりです。訪れた方々に身近な存在としての町会・自治会の魅力を発信しました。



編集だより

福生市町会長協議会の体制が決定したことにもない、会報「ちいき」編集委員も各ブロックから選出され、新たなメンバーでスタートしました。町会・自治会が身近に感じられるよう活動内容を伝えていくとともに、次号からは、私たちの誰もが直面する「災害への対応」をテーマとした記事の連載も計画しています。どうぞよろしくお願いたします。

令和5・6年度会報「ちいき」編集委員

委員長	田村 宏彦	南田園一丁目町会
副委員長	細谷 満広	永田町会
委員	小川 肇	玉川台町会
	伊藤 弘大	志茂第二町会
	鷺東 和美	本町第七町会